



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. B 2. C 3. A 4. D 5. B 6. C 7. C 8. A

True or False: 1. F 2. T 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= dragon = rowing = drum = rice = fish = egg = carp streamer = wave

Unscramble

1. DRAGON 2. RIVER 3. PADDLE 4. POET 5. LUNAR 6. TEAM

Fill in the blanks

(1) Hong (2) boat (3) paddlers (4) drum (5) eyes (6) together (7) second (8) zongzi (9) salty (10) proud

Sentence order

1. Qu Yuan was a poet in China.
2. People race boats with dragon heads.
3. We eat zongzi on this day.
4. One person beats a drum at the front.
5. Japanese families fly carp streamers in May.

Secret Code

PADDLE TOGETHER (いっしょにこごう)

Maze — Secret word

DRAGON

解説 (Reading Check)

1. B 第1～2段落で由来の物語、第3～4段落で習慣、第5段落で日本とのつながりを説明しています。舟の作り方や魚のとり方は書かれていません。
2. C 第2段落に so the fish would eat the rice and not the poet とあります。so (～するように) のあとが目的です。
3. A 第3段落に it usually comes in late May or June とあります。毎年5月5日なのは日本のこどもの日です。
4. D 第3段落に Twenty people paddle together とあります。太鼓をたたく人はこぎ手とは別に1人います。
5. B keep A away は「Aを遠ざけておく」。危険な月に病気などが来ないように草を門にかけた、という流れから考えます。
6. C 第5段落に This festival also traveled to Japan a long time ago とあります。屈原は国を愛し、南ではしょっぱいちまきが人気で、糸は五色です。
7. C 第5段落の最後の2文がヒントです。こいのぼりの鯉は、滝をのぼると竜になる鯉。だから So (だから) 日本にも竜がいる、とつながっています。
8. A メイは My grandma makes salty ones with pork and egg と言っています。甘いちまきは陽翔が話す日本のちまきです。



和訳（問題文）

- T/F 1. 中国では端午節は毎年5月5日だ。
- T/F 2. 屈原は詩人だった。
- T/F 3. 人々は祭りのときにちまきを食べる。
- T/F 4. ドラゴンボートにはたいていこぎ手が2人しかいない。
- T/F 5. 日本のこどもの日はこの祭りにつながっている。
- T/F 6. 昔、人々は5月を幸運で安全な時期だと考えていた。
- Unscramble 1. DRAGON=竜
- Unscramble 2. RIVER=川
- Unscramble 3. PADDLE=こぎ
- Unscramble 4. POET=詩人
- Unscramble 5. LUNAR=月の（旧暦の）
- Unscramble 6. TEAM=チーム
- Order 1. 屈原は中国の詩人でした。
- Order 2. 人々は竜の頭のついた舟で競争します。
- Order 3. 私たちはこの日にちまきを食べます。
- Order 4. 1人が先頭で太鼓をたたきます。
- Order 5. 日本の家族は5月にこいのぼりをあげます。
- ... has eaten kashiwa-mochi=柏餅を食べたことがある
- ... has taken a shobu bath=菖蒲湯に入ったことがある
- ... can stand an egg on its end=卵を立てられる
- ... has been in a boat=舟（ボート）に乗ったことがある
- ... knows the name of a famous poet=有名な詩人の名前を知っている
- ... likes sweet food more than salty food=しょっぱい物より甘い物が好き
- ... can play the drum=太鼓が演奏できる
- On the Dragon Boat Festival, people _____. In Japan on May 5, we _____.=端午節には人々は_____します。日本では5月5日に私たちは_____します。
- I like _____ zongzi better because _____.=私は_____ちまきの方が好きです。なぜなら_____だからです。
- If I joined a dragon boat team, I would want to be the _____ because _____.=ドラゴンボートのチームに入るなら、私は_____になりたいです。なぜなら_____だからです。

全訳（Reading）

1 2000年以上前、中国南部のある川のそばに、悲しみにくれた一人の詩人が立っていました。名前は屈原といいました。彼は国を深く愛していましたが、王は彼を都から追い出しました。敵の軍が都を奪ったとき、屈原は川に身を投げました。

2 言い伝えによると、地元の人々は彼を探すために急いで舟に乗りこみました。人々は速く舟をこぎ、魚を追い払うために太鼓をたたきました。また、魚が詩人ではなく米を食べるように、米を川に投げ入れました。これが、多くの人が語る端午節の始まりです。

3 この祭りは、中国の旧暦の5月5日にあります。そのため、たいてい5月下旬か6月に来ます。チームが、竜の頭をつけた細長い舟で競争します。20人がいっしょにこぎ、1人が先頭で大きな太鼓をたたきます。家族は、竹の葉で包んだもち米のちまきを食べます。北では甘いちまきが好きな人が多く、南ではしょっぱいちまきが人気です。

4 昔、人々は5月が危険な時期だと信じていました。暑くて、病気になる人がたくさんいたのです。そこで、悪いものを遠ざけるため、香りの強い草を門にかけました。子どもたちは、幸運を願って手首に五色の糸を結びました。

5 この祭りは、ずっと昔に日本にも伝わりました。今、日本の家族は5月5日にこどもの日を祝います。ちまきを食べ、同じ香りの強い草を入れたお風呂に入り、こいのぼりをあげます。中国の古い物語では、淹をのぼった鯉は竜になります。だから5月5日には、日本にも竜がいるのです。

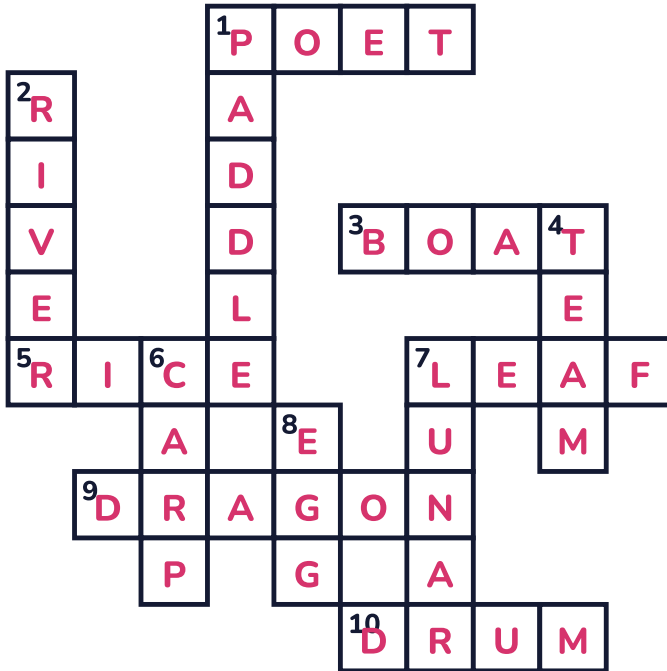


Answer Key (Puzzles)

解答 (パズル)

Class _____ No. _____ Name _____

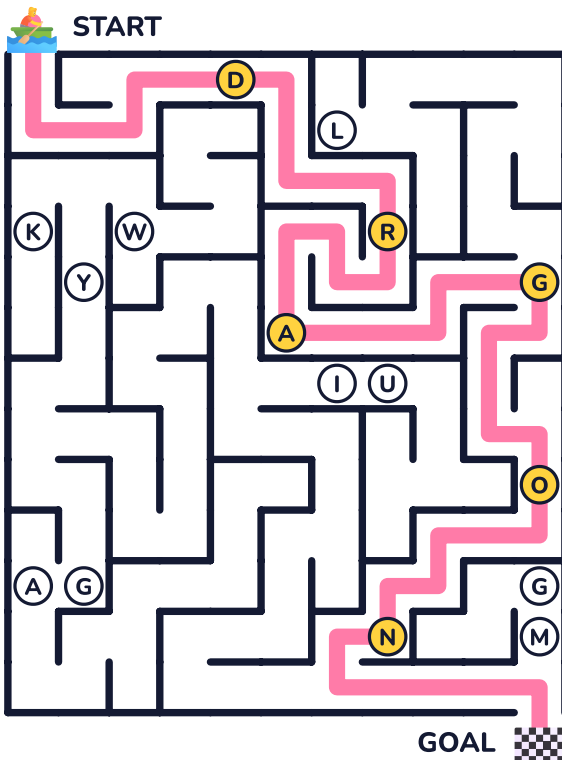
Crossword



Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1 : Comprehension

1. A 第2段落で各国の祭りがちがうことを示し、第3段落で文化の所有について問いかけているので1が正解。2は第2段落の the two festivals are quite different と合わない。3はユネスコの一覧は所有を与えるものではないという第3段落と逆。4は日本はさらに大きく変わったとあるので誤り。
2. C 第1段落に In 2005, UNESCO recognized the Gangneung Danoje Festival in South Korea とあるので3が正解。1は Four years later（2009年）の出来事。2・4は本文に年が書かれていない。
3. B 第2段落に Gangneung's celebration centers on shamanist rituals, mask dramas, and local folk games とあるので2が正解。3は中国、4は日本の特徴。1は本文に書かれていない。
4. D 第1段落に some newspapers complained that Korea had taken a Chinese festival とあり、中国の祭りだと考えていたため取られたと感じたと推論できるので4が正解。1・2・3は本文から読みとれない。
5. A Gangneung's celebration centers on shamanist rituals ... は「おもに～を中心にしている」という意味なので1が正解。2は center を「場所のまん中」と読んだまちがひ。3は逆の意味。4は文脈に合わない。
6. C 第2段落で、日本は子どもの日に、ベトナムは虫を退治する祭りとして、同じ日付に別の意味を加えた述べている。同じ起源でも場所ごとに意味が変わる例なので3が正解。1・2・4は本文にない。

発展セット C2 : Vocabulary

- 1-b (recognize＝（公式に）認める) 2-c (masterpiece＝傑作) 3-d (complain＝不満を言う) 4-e (center on＝～を中心とする) 5-f (folk＝民間の、民俗の) 6-g (ownership＝所有、所有権) 7-h (origin＝起源、発祥) 8-a (accurate＝正確な)

Paraphrase (例)

1. Many Chinese people were very surprised, and some newspapers said that Korea had stolen a festival from China.
2. The purpose of UNESCO lists is to protect traditions that people still practice. Being on the list does not mean that one country owns them.
3. Maybe the best answer is that the festival on the fifth day of the fifth month belongs to all the people who continue to celebrate it.

Summary (例)

When UNESCO recognized Korea's Gangneung Danoje Festival in 2005, many Chinese people were upset, and China's festival was listed in 2009. But the festivals in Korea, China, Japan, and Vietnam have developed differently. UNESCO lists protect living traditions, not ownership, so the festival may belong to everyone who keeps it alive.

Advanced Reading 全訳

- 1 2005年、ユネスコは韓国の江陵端午祭を無形遺産の傑作として認めました。中国では多くの人が衝撃を受け、「韓国に中国の祭りを取られた」と書く新聞もありました。4年後、中国の端午節もユネスコのリストに加わり、この榮譽を受けた初めての中国の祭りになりました。
- 2 しかし、2つの祭りはかなりちがいます。江陵の祭りの中心は、シャーマンの儀式や仮面劇、地元の民俗遊びですが、中国の祭りはボートレースとちまきで知られています。日本の端午の節句はさらに変化し、こいのぼりや兜を飾る子どものための日になりました。ベトナムのテト・ドアン・ゴは「虫退治の祭り」とも呼ばれ、同じ日付にまた別の土地ならではの意味を加えています。
- 3 この議論は、文化はだれのものか、というより深い問いを投げかけます。ユネスコのリストは生きている伝統を守るためのもので、どこか一つの国に所有権を与えるためのものではありません。伝統が国境をこえて広がり、新しい形に発展したとき、それはまだ発祥の地のものなのでしょうか。おそらく最も正確な答えは、端午は今や、それを生き続けさせているすべての人のもの、ということなのかもしれません。